



看護学科

DEPARTMENT OF NURSING SCIENCES

理学療法学科
DEPARTMENT OF PHYSICAL THERAPY



TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

東京都立大学

健康福祉学部

学部案内 2025



作業療法学科

DEPARTMENT OF OCCUPATIONAL THERAPY

放射線学科
DEPARTMENT OF RADIOLOGICAL SCIENCES



豊かな人間性を備えた 実践的保健医療職業人 を育てます。

▶ 教育の理念

本学部の使命は、豊かな人間性、幅広い教養、高度な専門知識と技術、さらに学びを現場での実践に応用できる力を持った保健医療職業人の育成です。

本学部の大きな特色は地域との連携です。東京都が設置した医療系学部として、大都市・東京が抱える多種多様な健康・医療課題を解決すべく、さまざまな形で東京都や荒川区等の自治体、地域との連携が本学部では進められています。また、東京は世界都市でもあります。「国際的視点を有する医療人」の育成も目標の一つです。本学部は、さまざまな研究・教育プログラムを通して海外との交流を進めています。

このような目的に向かって、自ら課題を見つけ、自ら考え、自ら実践できる高度医療専門職・研究者・教育者を育成するためのプログラムが、本学部には備わっています。具体的には、1年次には南大沢キャンパスでさまざまな学部の学生とともに教養科目や専門基礎科目を学び、総合大学ならではのカリキュラムの中で、幅広い視点を獲得します。2年次からは荒川キャンパスで学び、医療専門家として必要な、高度で専門化された知識・技術を学びます。

▶ アドミッション・ポリシー

生命の誕生から終焉に至るまでの多種・多様な健康・医療課題を有する方々と時間を共有し、その方々を敬愛し寄り添うことができ、かつ、自己の成長とともに豊かな人間性を得るために自己研鑽できる人材を求めます。

大都市の健康未来を創ることのできる実践的医療職・専門職を養成します。そのためには、幅広い教養を身につけ専門的知識・技術とともに医療的倫理観を基盤にして、患者の皆様や障がい有する方々の病状や症状並びにその方々を取り巻く環境を把握し、さまざまな状況にも対応できる人材を育成します。

【求める学生像】

1. 人の健康に関心を持ち、グローバル化した大都市東京の多種・多様な健康・医療課題に挑戦できる人
2. 健康に問題を抱える人々を敬愛し、寄り添うことのできる豊かな人間性を有する人
3. 豊かな教養と専門的学問知識（知の継承）を基盤にし、自ら考え、実践（知の応用・展開）できる人
4. 現在の臨床医療の遂行にはチーム医療が不可欠であり、他の専門職を理解し協働して学ぶ姿勢を有する人
5. 国際的視点を有し、異文化に対して寛容かつ柔軟に対応できる人



学部長メッセージ

私たち保健医療にかかわる専門職は、現在、きわめて大きな課題に直面しています。

例えば、人口構造の少子高齢化、頻繁に起こる大規模自然災害、地球規模の環境問題、さらには国際情勢の急激な変化などは、人びとの生活や健康という、生きることの基盤を大きく揺さぶり、多種多様な問題を生み出しています。

こうした事態によって、これまでの当たり前がそうではなくなりました。

私たちは、一方で、生活や健康にかかわる諸問題に、迅速かつ計画的に取り組めますが、他方で、その取り組みを支える保健医療を根本から問いなおし、新たな仕組みや技術、実践の方法を、模索する必要に迫られています。もちろん、その模索は、学生も教員も一緒に、多専門職種と共に、さらには、問題を抱えている当事者と共に進みます。これは、大学の役割でもある〈新たな知の創造〉にも繋がります。

未来の日本の、さらには世界の人びとの健康と幸福のために、意欲と情熱をもった皆さんと共に、“模索”と“創造”ができますことを楽しみにしております。

学部長 西村 ユミ



看護学科

大都市東京の第一線で看護を担う

看護学は医学、生物学などの近接領域の基礎的な知識を基盤として、病気や障がいを抱えた人々の身体的・精神的・社会的な課題を理解し、根拠に基づいて支援することを探究する学問です。本学では、思考力を鍛え、専門的な技術や判断力、倫理的な感受性を身に付け、病院や地域で社会からの要求や期待に応えられる専門家となる人材を育成します。



3つの特色

1

高い国家試験合格率

知識や技術の習得はもちろん「考える力」を育みます。

2

実践重視の教育

人々の健康のためにさまざまな場所や立場で貢献できる「実践力」を鍛えます。

3

国際交流の機会

海外留学や交換留学生との交流のチャンスを通じて「国際的な視野」を獲得します。

●取得可能な資格・免許

- 学士（看護学）
- 看護師・保健師* 国家試験受験資格

*保健師教育課程履修者のみ（選抜制）

看護師の免許を取得したのちには、助産学専攻科や大学院への進学により助産師や専門看護師を目指すことができます。

●看護師の仕事

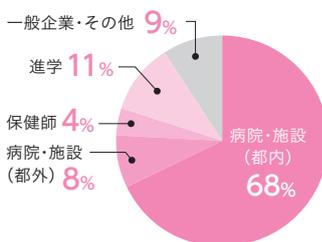
看護師は、乳幼児から高齢者まで、あらゆる成長発達段階にある人を対象とし、病気や障がいがあってもその人らしく健康な生活ができるよう支援する仕事です。また、病気や障がいになる前や重症化を予防するためにかかわったり、家族やパートナーなど関係する人々に対する支援を行ったりします。

●国家試験合格状況（2023年実施）

資格名	受験者	合格者	合格率	全国※
看護師	82名	80名	97.6%	87.8%
保健師	19名	19名	100%	95.7%
助産師	10名	10名	100%	98.8%

※既卒者を含む

●進路情報（2023年実績）



●主な進路先

東京都立病院機構、国立研究開発法人国立国際医療研究センター、国立がん研究センター中央病院、国立がん研究センター東病院、杏林大学医学部附属病院、東京医科歯科大学病院*、東京大学医学部附属病院、日本医科大学付属病院、北里大学病院、荒川区、東京都立大学助産学専攻科

*2024年10月名称変更予定

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 4年間の流れ

1年次

医療人である前に
人として教養を深める
大切な1年

南大沢キャンパスで多彩な学
問に触れ、看護を学ぶ基礎を
作ります。

2年次

看護の専門的な知識・
技術に関する学習が
本格的にスタート

荒川キャンパスでさまざまな
対象に対する看護の講義・演
習を行います。

3年次

これまでの学びをもとに
臨床の場で実践を通して
さらなる学習を

対象者はもちろん、家族や多
職種など多くの関係の中で実
践的に学びます。

4年次

4年間の総まとめを行い
医療人としての
スタートラインを目指す

総合臨床看護学実習、卒業研
究を通して、自ら考え実践する
力を養います。保健師教育課
履修者は、公衆衛生看護学
の講義と実習を行います。

▶ 授業紹介

3年次

小児看護学演習

種吉 啓子 准教授

子どもと家族の未来のために、
小児看護の礎を築く

子どもと家族を大切に思い、確かな知識と技
術を持って看護できることを目指し、医師、保
育士、時には子どもと母親を先生にお迎えし、
授業を行います。

4年次

看護倫理学

習田 明裕 教授

「生きることに寄り添い支える」
看護の原点を学ぶ

看護は対象者の人権や尊厳、個々の価値観に
根差したケアを提供するだけに悩み葛藤を抱
えます。看護倫理はケアを方向づけ、力を与
えてくれる学問です。

4年次

災害看護学

増谷 順子 准教授

そのとき、わたしにできること、
あなたにできること

災害看護は、全ての人を対象としています。
災害が起こった直後から支援できる看護の基
礎知識、地区の災害対策を知り、今、私たち
ができることにトライします。

▶ PickUp 授業



ヘルスアセスメント論・ ヘルスアセスメント演習

習田 明裕 教授

患者から出されるさまざまな情報を キャッチできる能力の育成

看護は患者の身体にどのようなことが生じているかを理解し
た上で、様々なケアを提供する専門職です。検査値や画像
の結果も重要ですが、患者から発信される様々な情報から
判断することが、今後居宅で療養する患者をケアする看護
に求められる能力です。具体的には、表出されることば(問
診)や目で視た反応や変化(視診)、出される音(聴診)、打
ってわかる音(打診)、触れてわかること(触診)などです。
こうした身体を診る技術であるフィジカルアセスメント能力
を獲得し、さらに心理的・社会的な側面も含めたヘルスア
セスメント能力を育てることが本科目の目的です。そのた
めにお互いの身体を用いて健康な身体の構造を徹底的に
理解する学内演習や、モデル人形を活用したシミュレーシ
ョン教育を行っています。

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 学びの主な領域と課程

看護学科では、看護の基本を学ぶ「基礎看護学」、人の成長発達段階ごとの看護を学ぶ「母性看護学」「小児看護学」「成人看護学」「高齢者看護学」、身体疾患の看護とは異なる専門性をもつ「精神看護学」、入院患者ではなく生活者への看護である「在宅看護学」、さらには「国際看護学」や「公衆衛生看護学」など、幅広く多彩な切り口で看護を学びます。



高齢者看護学 増谷 順子 准教授

これからは、
私たちが「生きる」ことを支える

日本の高齢化に伴う看護の課題は、いかに「その人らしく生き生きと過ごす」ことを支援できるかです。高齢者看護学では、「健康に過ごす」ことを理解する方法として人型シミュレータを用いながら、「知識」を「実践」に活かすことができるように学びます。



成人看護学 飯塚 哲子 准教授

医療を受ける患者の命を守る技術力と
つらさを捉える想像力を身につける

成人看護学は、さまざまな疾患と治療を受ける対象者のニーズを学び、対象に応じた確実で安全な医療技術を提供する基礎と、応用するための考え方を講義と技術演習を通して身につける科目です。演習では看護師役、治療を受ける当事者役を交替で行い、当事者の目線で考える視点を養います。



母性看護学 木村 千里 教授

いのちを育み、家族を丸ごと支える！

母性看護学は女性の生涯にわたる健康生活への支援を学びます。妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期における母子や家族の発達課題や健康問題だけでなく、女性の生涯を通しての性や生殖に関する健康的な生活を支えるための知識や技術を修得します。演習や実習では、近隣の母子支援施設において親子の支援を学習します。



保健師教育課程 (科目名:公衆衛生看護学実習) 齊藤 恵美子 教授

保健師国家試験受験資格取得希望者が
履修する課程(選抜制)です

保健所・保健センターでの実習では、地域に暮らすさまざまな人々と触れ合いながら、人々の健康の維持・増進、健康障害の予防と回復を支えるための知識と技術を学びます。

📎 助産学専攻科について

本専攻科は、看護師の免許を持った人が、助産師になるために必要な、知識と技術、心構えを身につける1年間のコースです。東京都立大学の看護学科からも、毎年、数名の学生が入学をします。学部から引き続き、同じキャンパスで学ぶことができます。助産師としての幅広い活動ができるよう、出産に関することだけでなく、思春期や、子育て支援についても学ぶことが特徴です。

注：進学にあたっては、東京都立大学の学生も入学試験を受ける必要があります。

🎓 奨学金について

看護学科の学生は一定の条件のもと、東京都の「看護師等修学資金貸与制度」も利用可能です。

(→ P20「学生支援」のページ参照)

▶ 臨地実習

病院や地域の
さまざまな場所で
健康課題を持つ人々への
看護を実践的に学びます

教員は、学生がパフォーマンスを
最大限発揮して、充実した実習に
なるよう支援します。また実習前
にOSCE^{オスケ}を実施し、健康課題を
持って生きている人々から真摯に
学ぶための準備を行っています。

	前期						後期					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年次					基礎看護学実習Ⅰ		基礎看護学実習Ⅱ					
3年次				成人看護学実習Ⅰ			成人Ⅱ・母性・小児・高齢者・精神・在宅看護学実習					
4年次	総合臨地看護学実習		看護管理学実習		公衆衛生看護学実習							

* OSCE (Objective Structured Clinical Examination : 客観的臨床能力試験)
* 公衆衛生看護学実習 : 保健師教育課程履修者のみ

● 実習先一覧

基礎看護学領域	東京都立駒込病院
母性看護学領域	東京都立大塚病院、立川相互病院、東京都立豊島病院、日産厚生会玉川病院、榊原記念病院、日本医科大学付属病院、東京都内および神奈川県内助産院、大塚プレストケアクリニック
小児看護学領域	荒川区立保育所、東京都立小児総合医療センター、心身障害児総合医療療育センター
成人看護学領域	東京都立駒込病院、国立国際医療研究センター病院、関東中央病院、東京都立墨東病院、東京都リハビリテーション病院
高齢者看護学領域	東京都済生会向島病院、花と森の東京病院、立正佼成会附属佼成病院、東京都健康長寿医療センター
精神看護学領域	東京都立松沢病院、長谷川病院、東京都立中部総合精神保健福祉センター、かがやき会、東京ダルク、やどかりの里、エナジーハウス
在宅看護学領域	東京都立神経病院、柳原病院、川崎幸病院、東京都立大塚病院、東京都立駒込病院、東京都内訪問看護ステーション
看護管理学領域	東京都立多摩総合医療センター、東京都立広尾病院、東京都立小児総合医療センター、東京都立駒込病院
公衆衛生看護学領域	足立区・荒川区・江戸川区内保健所・保健センター、荒川区・足立区内地域包括支援センター

● 実習中の1日の流れ(例)

※成人看護学領域

実習内容	
8:00	病院に集合、着替え
8:30	申し送り、病棟へ挨拶、行動計画発表
9:00	受け持ち患者様のバイタルサイン測定、情報収集
10:00	看護ケアの準備、実施、片付け
11:30	指導者への午前の報告
12:00	昼食、休憩
13:00	情報収集、看護ケアの準備、実施、片付け
14:30	指導者へ午後の報告
15:00	学生カンファレンス
16:00	病棟へ挨拶、実習終了、着替え
16:30	解散

学生カンファレンスでは、教員や実習指導者の方と集まり、実習中に出てきたさまざまな悩みを話し合います。

在学生の声



看護学科2年
寺島 千幸さん
(2023年度現在)

将来は助産師として看護師として 多面的に地域社会に貢献したい

中学時代から助産師が目標。看護師免許を取得したら、助産学専攻科に進みたいと考えています。妊婦さんが救急搬送されるケースもあるため、今は急性期や救急分野などにも興味・関心を広げ、命を預かる仕事の重みを感じながら、自覚と責任感をもって学んでいます。一方で手話サークルや保育所でのボランティアのほか、性教育の普及を推進するNPO団体でも活動しており、将来は総合病院で経験を積んだ後、医療だけではなく、福祉や教育といった幅広い視点で地域に寄り添う働き方をしたいです。

● 寺島さんの時間割

	月	火	水	木	金
1限		病態学			小児看護学 概論
2限	医療英語b	看護疫学	精神看護学 概論	地域看護学 概論	
3限	ヘルスプロモーション看護論	医療支援 技術論	急性期看護学 概論	医療支援 技術論	成人看護学 演習
4限	高齢者看護学 概論	医療支援 技術論演習	家族発達 看護学	医療支援 技術論演習	
5限		ヘルスアセス メント論演習		ヘルスアセス メント論演習	

「医療支援技術論演習」をはじめ、現在は学内の演習形式で進める授業がいくつもあり、気心の知れた学生同士ですぐに間違いを指摘し合えるメリットを感じています。2年次後期からは医療機関での臨地実習が始まります。まずは患部の痛みや治療への不安など、患者さんのリアルな症状や気持ちを把握するためのコミュニケーション方法を磨くことが目標です。(取材時は2年次)

理学療法学科

講義・演習、実習を通して、最新の知識・技術を提供しています

理学療法は幅広い分野での実践を社会から期待されています。こうした現状を踏まえ、さまざまな分野で、質の高い理学療法を提供できる専門職として社会に貢献できるように、専門知識と技術の基本を効率よく修得できるようにプログラムを提供しています。その結果、国家試験についても、毎年全国平均を大幅に上回る高い合格率を誇っています。



3つの特色

1

少人数だからできる 細やかな指導

充実した設備の実習室を備え、各分野の専門教員によって、一人ひとりが確かな技術を身につけられるよう指導します。

2

地域社会・国際社会に 貢献できる専門職の育成

人々の健康のためにさまざまな場所や立場で貢献できる「実践力」を鍛えます。

3

自己研鑽が出来る 人材の育成

総合臨床実習を通じ、自ら解決すべき課題を見つけ、取り組むための総合的知識技術を修得していきます。

●取得可能な資格・免許

- 学士（理学療法学）
- 理学療法士国家試験受験資格

理学療法士の免許を取得したのちには実践経験に基づいて、介護支援専門員（通称：ケアマネージャー）や、関連医学会の認定資格の受験資格を得ることができます。

●理学療法士の仕事

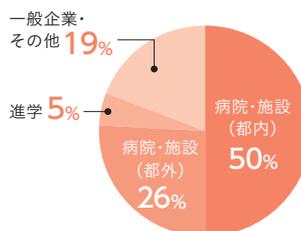
理学療法士は、病気やケガのために不自由になった「起きる」「立つ」「歩く」などの基本的な動作能力を回復するための治療やトレーニングをするのが仕事です。対象者が社会生活を送るための住宅環境を整えたり、訪問理学療法などを行ったりすることもあります。

●国家試験合格状況（2023年実施）

資格名	受験者	合格者	合格率	全国※
理学療法士	38名	38名	100%	89.3%

※既卒者を含む

●進路情報（2023年実績）



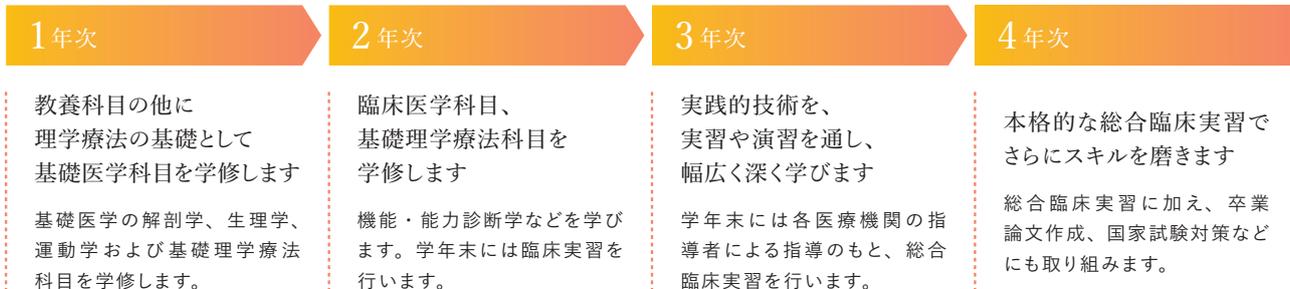
●主な進路先

地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院、慶應義塾大学病院、医療法人社団健育会 竹川病院、医療法人社団新潮会 足立慶友リハビリテーション病院、医療法人社団苑田会 花はたりリハビリテーション病院、公益財団法人がん研究会有明病院、社会福祉法人東京都済生会中央病院、医療法人社団筑波会 筑波記念病院、医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院、医療法人社団保健会 東京湾岸リハビリテーション病院、東京都立大学大学院

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 4年間の流れ



▶ 授業紹介

2年次

機能・能力診断学演習
古川 順光 教授

理学療法の検査方法について学びます

運動機能障害を調べる方法のひとつである徒手筋力検査法を解剖学・運動学を復習しながら実技を通して学びます。

2年次

日常生活活動学
浅川 康吉 教授

日常生活とは何か、生活の質とは何かについて学修します

日常生活動作について、その定義を理解し、運動学的視点と生活や活動の視点に立って、講義と実技を実施することで学んでいきます。

3年次

徒手理学療法学
来間 弘展 教授

徒手療法に関する基礎を学びます

理学療法の基礎となる徒手療法に重点を置き、徒手療法の系統別な考え方と各治療方法の治療手技・評価方法・適応等について学びます。

4年次

地域理学療法学
浅川 康吉 教授

地域理学療法学の理念、考え方を理解し、基本的知識を修得します

地域包括ケアシステムや地域で活躍する理学療法士像について主体的に考察するためアクティブラーニングを活用した授業を行います。



▶ 臨地実習

1年次から4年次にかけて、臨床実習を行います

実習前には、OSCEにより臨床実習が安全かつ効果的に行えることを確認しています。実習を通し、臨床実践能力を身につけます。

	前期						後期					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次						臨床見学実習						
2年次											評価臨床実習	
3年次					小児理学療法学（保育園見学実習）						総合臨床実習Ⅰ	
4年次	総合臨床実習Ⅱ					地域理学療法学臨床実習						

* OSCE (Objective Structured Clinical Examination : 客観的臨床能力試験)

CURRICULUM

カリキュラム

▶ PickUp 授業



運動学実習 [3年次]

金子 文成 教授 他

運動学に関する事象を規則機器を用いて解析することで身体運動の原理を深く理解します

運動学実習は、3年次前期に配置されている科目です。1年次に履修する「運動学I」、「運動学II」の実習科目になります。運動学I・IIで得られた人の運動に関する知識について、観察や計測機器を用いて分析することを通して、運動学に関する事象を確認します。①神経筋活動電位の伝播と筋張力変換、②骨格筋収縮と腱伸長、③歩行のメカニクス、④姿勢制御機構、⑤心肺運動負荷試験、などの実習を体験し、身体の中で起こっている生理学的な事象を外から観察し、身体運動の原理を学びます。

実習においては、テーマごとに実験計画と計測を行い、得られたデータを解析します。データの解析においては、運動学をはじめとして解剖学や生理学で学んだ基礎知識と連携させて考察し、各個人がレポートをまとめるという思考と表現の過程を体験します。



在学生の声



理学療法学科3年
幅岸 彩さん
(2023年度現在)

障害者スポーツから装具まで
興味に応じて学びを深められる

私は高校時代に“車いすバスケット”を見て障害者スポーツに興味を持ち、理学療法士として選手を支える将来像を思い描きました。入学後は「義肢装具学」の授業をきっかけに、日常生活用からスポーツ用まで義足にも興味が拡大。実習では患者さんの症状や病歴に応じた注意点や声かけ方法なども学びながら、実践的な理学療法プログラムを引き出しが増えていき、理学療法での優先順位のつけ方についても理解が深まりました。4年次では装具や障害者スポーツについてより専門性の高い知識を得られる研究室に所属してさらに学びを深め、技術を磨いていきたいです。

● 幅岸さんの時間割

	月	火	水	木	金
1限			小児 理学療法学		内部障害理学 療法学演習I
2限		救急医学		画像診断学	
3限	理学療法学 セミナー	高齢者 理学療法学	物理療法学 演習	内部障害理学 療法学演習I	
4限					徒手理学療法 学実習
5限	言語聴覚 治療学概論				

「理学療法セミナー」では、毎週ひとつの症例をテーマにして、筋力や関節の可動域といった数値データを見ながら、問題のある動作の要因を探り、望ましい理学療法プログラムを検討します。また、「小児理学療法学」でも同様に理学療法の内容を検討。3年次後期の「保育園見学実習」の経験も活かし、子ども向けに「遊び」の要素を取り入れたプログラムを考えていきます。

▶ PickUp 授業

日常生活活動学 [2年次]

浅川 康吉 教授、信太 奈美 准教授

身体の不自由な人が生活していくための方法を、学びます

日常生活活動 (ADL: Activities of Daily Living) とは食事・排泄・更衣・入浴・整容・歩行などの身の回りの基本的な動作を表します。病気や怪我などにより、身体に障がいを負ってしまった方が通常の暮らしを行うことができるようにするための方法を学びます。障がいの程度により一人ひとりのできることやできないことが異なるため、どの程度であれば一人で行えるのか、身体機能を調べ、どのような支援や道具があったらできるようになるのかを考えます。それらを理解したうえで、どのような指導や支援方法があるのかを提供できるように、学びます。また、これらを総合的に学んでいくことで、住宅改造や装具、自助具などの福祉機器の選択へ展開できる知識を修得することを目指します。さらに、視覚に障害がある方の日常生活活動および日常生活関連動作能力に関する具体的な指導方法についても学びます。



杖を使用した階段の上り下りの指導



段差を乗り越えるための車いすの前輪上げの練習

▶ 卒業研究

希望する研究分野で、4年次までの講義や実習を通して得られた専門知識を活用して、教員の指導のもと、各々の研究テーマに関する学習・討論をしながら研究を進めていきます。

目的

sedentary behavior(座位行動): 「座位および臥位におけるエネルギー消費量が1.5メッツ以下のすべての覚醒行動」
 > 両もたれ座位・臥位では多裂筋の活動は低い
 > 座位行動の増加は、抗重力活動の減少と同様に、多裂筋の筋断面積に影響を与える可能性

若年成人における
座位行動時間と多裂筋の筋内脂肪の関連性
 を明らかにする

方法

対象者: 健康若年者28名 (男性14名, 女性14名)

- ① 多裂筋の筋内脂肪評価
 - 超音波法による筋断面積測定
 - 装置: Canon社製 AloPro 4000
 - 体位: 膝関節伸展位・屈曲位
 - 位置: 第4腰椎棘突起より2cm内前・背側と腰側に設置
 - 測定条件: 安静時・臥位に実施
 - 測定タイム: デフォルト
- ② 座位行動
 - Image J (National Institute of Health, USA, version 1.52)
 - 筋の経断内部を繋ぐ選択範囲内の平均ピクセル強度(明るさ)を算出
 - 0画~225画の範囲で評価

結果 筋輝度の関連因子

I. 座位行動時間	II. 歩数	III. 一日消費エネルギー
男性: $r = 0.582^*$ ($p = 0.025$) 女性: $r = 0.716^{**}$ ($p = 0.004$)	男性: $r = -0.157$ ($p = 0.609$) 女性: $r = -0.751^{**}$ ($p = 0.003$)	男性: $r = 0.048$ ($p = 0.869$) 女性: $r = -0.584^*$ ($p = 0.028$)
男性・女性ともに有意な正の相関	女性のみ有意な負の相関	女性のみ有意な負の相関

VOICE



背中の筋内脂肪量に着目し健康寿命を延ばす予防策の探究に挑戦

森 菜摘さん
13期生

卒業研究のテーマは、人の「座位行動時間」と、背中の「多裂筋」に含まれる筋肉脂肪量の関係です。健康寿命を延ばすための予防策に興味があり、座っている時間が長く、背中の筋力が弱い人ほど腰痛になりやすいとの仮説を立て、筋内脂肪率と腰痛の因果関係の解明に挑みました。筋内脂肪を計測する超音波検査(エコー)は何度も練習し、確かな検査技術が身についたほか、エコー画像の分析力も向上。参考文献として数10本の英語論文を読み込んだことで知識も深まりました。研究成果は卒業後のリハビリテーション学会で発表。自分の興味を大切に、オリジナルの研究を1から計画して進めた経験は大きな自信になりました。現在は大学病院で理学療法業務に携わりながら、継続して論文執筆を進めており、あらためて学会で発表したいと考えています。

作業療法学科

病院、企業、海外派遣などで
専門性を生かした活躍ができる
作業療法士を育成します

作業療法とは、年齢や障がいの有無に関わらず、その人らしい生活ができるよう支えるアプローチです。対象者のやる気を引き出し、作業や環境を調整し、対象者が「したい」作業=生活行為が「できるよう」支援します。本学科では、生活者としての人に対する深い洞察力、社会的な課題の解決力等を磨き、多様な場面で専門性を生かした活躍ができる作業療法士を育成します。



3つの特色

1

人と社会の仕組みを科学的に検証する

基礎医学や心理学などの人、生活行為、社会環境に関する知識や技術を網羅的に修得できます。

2

海外を知り、日本を学ぶ

海外の連携大学との交流や海外研修を通じて、世界の作業療法を知ることができます。

3

大学院進学を見据えて研究する

本学大学院（作業療法科学域）と連携し、ハイレベルな作業療法学の研究を経験できます。

●取得可能な資格・免許

- 学士（作業療法学）
- 作業療法士国家試験受験資格

国家試験に合格することで作業療法士の資格が得られます。作業療法士の免許取得後は、日本作業療法士協会の認定作業療法士や専門作業療法士を目指すことができます。

●作業療法士の仕事

その人らしさを発見し、生かすことが仕事

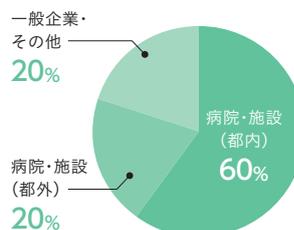
作業療法士は、人々がその人らしく生活できるようサポートすることを行っています。そのため、人々がしたいこと、期待されていることができるよう、心理的支援、環境分析、運動分析などを包括的に検討し、最適な支援を選択しています。

●国家試験合格状況（2023年実施）

資格名	受験者	合格者	合格率	全国※
作業療法士	41名	37名	90.2%	84.4%

※既卒者を含む

●進路情報（2023年実績）



●主な進路先

公益社団法人地域医療振興協会 台東区立台東病院、日本赤十字社総合福祉センターレクロス広尾、順天堂大学医学部附属順天堂医院、東京医科歯科大学病院*、東京女子医科大学病院、医療法人社団輝生会、医療法人社団健育会 ねりま健育会病院、医療法人社団苑田会ニューロリハビリテーション病院、医療法人社団明芳会 イムス板橋リハビリテーション病院、公益財団法人永寿総合病院、株式会社 LITALICO

*2024年10月名称変更予定

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 4年間の流れ

1年次

幅広い教養と基礎知識を他学科と一緒に学びます

基礎・教養・基盤科目の他に基礎的な専門教育科目を学び、多職種連携学習を開始します。

2年次

作業療法過程の基礎を学びます

基礎的な専門教育科目と作業療法評価・計画・実施の過程の基礎を学内と学外で学びます。

3年次

臨地実習を通して、身につけた知識と技術の融合を目指します

学外の実習施設で行われる臨地実習で、作業療法過程と多職種連携を学びます。

4年次

海外研修、卒業研究、実習などの機会を活かして学び、課題解決力を培います

計22週間の臨地実習を終え、国家試験や卒業研究などに取り組みます。

▶ 授業紹介

2・3年次

作業療法総合演習

伊藤 祐子 教授、宮本 礼子 准教授

現場で働く作業療法士と協力し、口頭試問と実技試験を行います

2年生と3年生と一緒に作業療法の臨床過程を通じて、基礎医学の知識、生活行為の知識、社会環境の知識の統合を図ります。

2年次

基礎作業学実習

石橋 裕 准教授

あらゆる「生活行為」を分析し、知識や技術を身につけます

化粧、手工芸といったあらゆる「生活行為」を分析し、最適な支援ができるための知識や技術を身につけ、人々の生活行為を支援します。

4年次

住環境整備学

橋本 美芽 准教授

住環境整備の基礎知識の修得を目指します

作業療法士の実務において、担当患者や障がい者の生活環境を指導する場合に求められる、住宅改造(住宅改修)と福祉用具活用の支援技術を学びます。

▶ PickUp 授業



教員が担当した患者記録をもとに、最適な生活支援方法を検討している様子。

日常生活活動学実習

ボンジェ・ベイター 教授

人々が生活行為を満足に行えるようになるための手法を身につける

この授業では、障がいのある対象者にとって意味のある(大切な)作業を満足に行えるようになるための作業療法を学びます。

世界の作業療法士は、「people are healthiest when satisfactorily engaged in the meaningful activities of everyday life」を信念にしています。

この実習を通して、生活を構成する作業(=日常生活)の工程に分けて分析し、人々の作業の様子を観察評価することができるようになります。そして、上手く作業ができない部分に対して、作業療法の支援を検討し、学生同士で実習を行います。学生が考えた支援をクラスで演技・プレゼンテーションし、メリットとデメリットをディスカッションして学んでいく、とても面白い授業です。

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 臨地実習

計 22 週間の学外実習で幅広い作業療法学を学ぶ

「作業療法初期臨地実習」は 4 週間、「作業療法プロセス臨地実習」は 10 週間、「作業療法総合臨地実習」は 7 週間と、段階的に臨地実践能力を育てます。

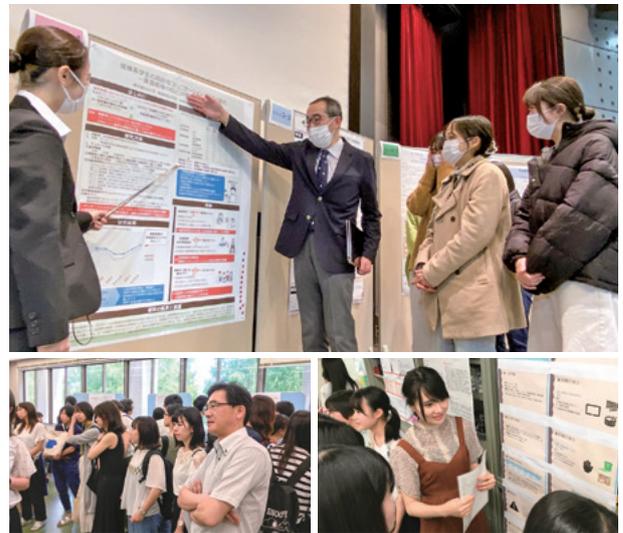
	前期						後期					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年次											▶	
3年次							▶			▶		
4年次	▶											
	地域作業療法実習（期間中 1 週間）											

▶ 臨地実習後セミナーと卒業研究

国内外の学会形式を取り入れた、先駆的アクティブラーニングの実施

作業療法学科では、アクティブラーニングを積極的に取り入れています。7 週間の作業療法総合臨地実習では、関心のあるテーマ（例：地域包括ケアシステムと生活支援など）を発見し、それぞれ実習指導者の指導も仰ぎながら学びを深めていきます。その成果は、実習後セミナーの中で学会と同様にポスター発表として披露されます。

卒業研究の特徴は、人と作業の関係を追求した発表が多い点にあります。卒業研究は、作業療法学科の教員研究室に配属され、各自テーマを見つけ発表するか、大学院生や担当教員の研究を一部担い発表しています。学部生の中で大学の大学院進学が決定した学生は、大学院の修士課程を見据えた研究を行うこともあります。



教員を交えてディスカッションする様子
右下は、短期留学生と合同の卒業研究発表の様子

在学生の声



作業療法学科2年
白根 小想さん
(2023年度現在)

音楽療法のノウハウを習得し患者さんや高齢者を笑顔にしたい

私は将来、作業療法士として“音楽療法”を取り入れて患者さんを支えることが目標です。精神領域の授業では、懐かしい曲を聴くだけでも認知症に有効だと学びましたし、たとえ片麻痺でもできる範囲内で体を動かして演奏を楽しむことは可能。レクリエーション要素として既に音楽療法を実践している精神系の病院もあり、音楽には日々の前向きなモチベーションを引き出す力があると思うのです。まずは基本の作業療法スキルを身につけ、いずれは過疎化で超高齢社会となった地元に戻り、音楽療法を実践できればと考えています。

● 白根さんの時間割

	月	火	水	木	金
1限		高齢領域の作業療法学	義肢装具学		解剖学実習
2限	小児科学	救急医学		画像診断学	
3限	医療英語 a	認知機能作業療法学	日常生活活動学実習	作業運動学実習	作業療法総合評価学
4限					発達領域の作業療法学
5限	言語聴覚治療学概論				

3年次では認知領域や小児領域など、さまざまな視点で作業療法士が実践するリハビリプログラムの理解を深めました。例えば個別のプログラムを考えるために「興味・関心チェックシート」を用いる面接方法や、満足度をヒアリングして評価する方法、さらには患者さんの身近な方から情報収集を行い、最適な作業療法プログラムを組み立てる方法などを学びます。



作業療法学科生 座談会

[学生×教員 座談会] 作業療法学科の魅力とは？

東京都立大学の作業療法学科は、東京都にある国公立大学で唯一の作業療法学科です。その独自の魅力について、学生と教員に語り合ってもらいました。



作業療法学科
伊藤 祐子教授

専門は発達障害作業療法学、医療・福祉工学。心身に障害がある子どもの発達支援と、成長後の地域生活を見越した支援のための学問領域であり、感覚統合理論や特別支援教育の作業療法、生活支援機器開発、家族支援なども含まれる。



作業療法学科
宮本 礼子准教授

専門は脳機能解析学、高次脳機能障害学、認知作業療法学、脳機能障害支援学など。学生の意見に基づき動画制作課題の考案など、学生が主体的に学べる取り組みにより、2020年に「第1回東京都立大学ベストティーチングアワード」を受賞した。



作業療法学科
田所 花梨さん

・入学試験種：一般推薦
・出身高校：東京都立上野高等学校
・今後に向けて：
高齢領域や発達領域など、現時点では興味のある領域ばかりのため、臨地実習をとおして自分の適性を見きわめていきたいです。



作業療法学科
田形 真弥子さん

・入学試験種：一般選抜後期日程
・出身高校：頌栄女子学院高等学校
・今後に向けて：
将来的には精神領域に特化した作業療法に興味がありますが、まずは医療機関で幅広く経験を積みみたいと考えています。

日本の作業療法を支えてきた伝統ある学科

伊藤：都立大の作業療法学科は、作業療法士の養成課程として国内で3番目に設立された都立の教育機関が始まりです。それが1969年ですので、とても歴史のある学科なんです。

宮本：現在は総合大学の強みを活かして、1年次には幅広い教養を身につけ、2年次以降に専門的な勉強に取り組みます。学部学科や学年を越えた交流によって学習効果を高めるなど、工夫を凝らしたカリキュラムや学習スタイルに特徴がありますが、2人はどのような思いを胸に入学したのですか？

田所：私は高齢者施設でのボランティア経験から、福祉分野に興味を持って入学しました。難解な医療系の科目もありましたが、作業療法士独特の視点で患者さんに接する点にやりがいを感じますし、仲間と教え合いながら理解を深め、自分の可能性を切り拓いていける感覚があります。2・3年次の学生と一緒に受講する演習授業では、後輩にわかりやすく説明できるようになった自負もあります。正確に理解できていないと教えられませんので、大きな自信になっています。

田形：私は出産・育児後も働き続けるためには専門資格が役に立つと考え、人を支える作業療法士に興味を持ちました。また、美術や手芸など、自分の好きなことを活かせる可能性も感じたのが作業療法でした。入学後は、対話や観察によって患者さんに必要な支援策を探る練習を重ねて視野が広がり、日常生活やアルバイト先などでも対応力が向上した実感があります。グループワークでも、相手が何に困り、どう対処すべきかを考える習慣ができた点に成長を感じています。

コロナ禍でもたくましく成長する学生たち

田形：コロナ禍では不安もありましたが、SNSやZoomなどで同期と交流できたことが救いでした。人を支える仕事に就くという目標を持った思いやりのある学生ばかりで、なおかつ少人数の学科で一体感があるので心強かったですね。

田所：入学当初はオンライン授業ばかりで戸惑いもありましたね。ただ、その分、時間を有効活用できるので、何事もポジティブに捉えて行動するよう心掛けました。

宮本：逆境でも柔軟に視点を変えて物事に取り組む姿勢は、将来患者さんを支援する際にも役立ちますね。

伊藤：たくましく、しなやかに行動できる学生がいる一方で、不安を抱える学生もいるものですが、仲間の存在を力に変えて成長してくれることが何よりの喜びです。そして2人は、そろそろ就職活動の準備に取りかかる時期だと思いますが、実務経験を積むことで新たな目標ができることもあれば、例えば脳機能などを専門的に学ぶために大学院に進む選択肢もあります。学生1人ひとりの興味関心に応えられる多彩な教員陣も本学科の強みですので、まずは直感を信じて、心のおもむくままに卒業後を思い描いてほしいと思います。

宮本：将来に向けては、現場で働く自分をどれだけ具体的にイメージできるかがポイントですね。イメージするには知識や経験も必要ですが、例えば実習で発達領域に特化した経験を積めるのも本学科の特徴です。また、医療・福祉分野以外の選択肢もありますので、今後は総合大学のメリットを活かしたキャリア支援も充実させていきます。

(2022年度現在)

放射線学科

確かな知識と技術を持ち合わせた次世代を担う放射線技術者の養成

医学と理工学の知識を正しく身につけ、最新の医療技術を理解して取り扱う力と、医師や他の医療職とのチーム医療に貢献できる豊かな人間性を備えた放射線技術者を養成します。また、卒業研究では、先端の医療技術に関する課題に取り組み、自己解決能力を育成します。



3つの特色

1

充実した医療機器による実践教育

X線CT、MRI、リニアック、SPECT/CTなどの医療機器が学内に設置されています。これらの機器を使用して座学（講義）と実学（実習）を高い次元で融合します。

2

各分野をリードする優れた教育体制

最先端の研究に取り組む優れた教員が直接指導します。さらに公的研究機関との相互協力体制が充実しており、これら研究機関での研究指導も受けられます。

3

高い進学率と高度医療機関への高い就職実績

約4割の学生は大学院に進学します。就職の場合、大学病院や総合病院などの中核病院に高い就職実績があります。

●取得可能な資格・免許

- ☑ **学士（放射線学）** 卒業を要件として取得できます。
- ☑ **診療放射線技師国家試験受験資格** 卒業あるいは卒業見込で受験資格を取得できます。
- ☑ **放射線取扱主任者試験（国家資格）** 在籍中にも受験できます。

本学科では、3年次に放射線の取り扱いや管理に関する専門的な国家資格である放射線取扱主任者試験を受験することを推奨しています。

●診療放射線技師の仕事

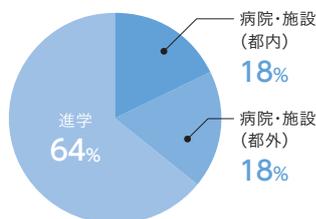
診療放射線技師とは、医師や歯科医師の指示のもと医療装置（X線装置、CT、MRI、超音波、PET、リニアック等）を上手に使って、患者さんの身体の中の様子（生体内の機能および形態情報）を調べたり、高エネルギーの放射線を使って、身体の痛みを和らげたり、がんの治療をする仕事です。

●国家試験合格状況（2023年実施）

資格名	受験者	合格者	合格率	全国※
診療放射線技師	34名	32名	94.1%	79.5%

※既卒者を含む

●進路情報（2023年実績）



●主な進路先

東京都立病院機構 東部地域病院、国立がん研究センター中央病院、国家公務員共済組合連合会 虎の門病院、横浜市立みなと赤十字病院、昭和大学病院、東京医科大学病院、獨協医科大学 埼玉医療センター、東京都立大学大学院

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 4年間の流れ

1年次

「幅広い教養」と「放射線科学の基礎」の修得

南大沢キャンパスで他学部の学生とともに全学共通科目を学びます。放射線科学の基礎となる科目を修得します。

2年次

「放射線科学の基礎」と「画像診断技術学」等を学ぶ

荒川キャンパスでの講義と最新の医療機器を用いた実験実習を行います。

3年次

「画像診断技術学」「放射線治療」および「核医学」等を学ぶ

2年次と同様に講義と実験実習を行い「画像診断臨床実習」に臨みます。

4年次

「臨床実習」の完了と「卒業研究」による学びの集大成

「核医学臨床実習」と「放射線治療実習」に臨みます。卒業研究として最先端の研究課題に取り組みます。

▶ 授業紹介

2・3年次

診療画像医学I・II

古川 颯 教授、白川 崇子 教授

疾患の理解と画像所見から画像診断学を理解する

臨床で放射線医学に携わるものとして必要な画像診断を学びます。CT、MRI などから得られた画像から診断や治療方針の決定に必要な情報を読みとります。

2年次

放射線安全管理学実験

井上 一雅 教授、高島 賢 准教授

放射線を正しく理解し、安全に取り扱う力を養う

種々の放射性同位元素を用いて、放射線による障害防止のために必要な放射線防護や放射線計測、放射性同位元素の管理に関する実験を行います。

3年次

放射線治療技術学実習

明上山 温 准教授、張 維珊 准教授

放射線治療計画から、検証、照射までの総合力を身につける

放射線治療に関する技術学、腫瘍学、機器学などで学習した知識を統合し、本学に設置されている実際の放射線治療装置を用いた実習に臨みます。

▶ PickUp 授業



X線撮影技術学実習I

妹尾 淳史 教授、沼野 智一 教授、畑 純一 准教授

「撮影技術学」+「画像機器学」+「画像医学」+「思いやり」=「診断価値の高い画像」

医師が正確な画像診断を行うには、診断価値の高い画像を提供する診療放射線技師が不可欠です。この診断価値の高い画像を提供するためには、操作する装置の深い理解に裏付けされた高い技術（撮影技術学と機器学）と、撮影する部位の画像解剖学や画像診断学の知識（画像医学）が必要です。本学では、実際に病院で使用されている医療機器を使って実習・実験を行っています。一例として、MRIを用いた実習・実験（2年生時）の様子をご紹介します。MRIの実習では放射線被ばくを伴わないので、「技師役」の学生がMRI装置を操作して「患者役」の学生を撮影することが可能です。これにより、実習（実学）で得られる技術と授業（座学）で得られる知識を高い次元で融合することができることはもちろんのこと、検査時の患者さんの気持ちにも着目して実習を行います。

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 臨地実習

日本で有数の大学病院や総合病院で行う実践教育

臨床実習には、履修に必要な科目の修得と実習前に実施されるOSCEに合格する必要があります。患者さんや医療従事者とのコミュニケーションスキルの重要性を肌で感じる貴重な機会となります。

	前期						後期					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
3年次											画像診断臨床実習	
4年次	核医学臨床実習・放射線治療臨床実習											

* OSCE (Objective Structured Clinical Examination : 客観的臨床能力試験)

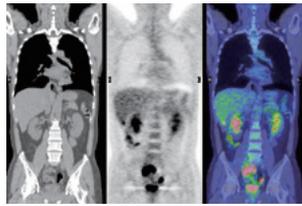
▶ 研究室紹介

放射線学科では、3年後期から各研究室へ配属され、卒業研究に取り組みます。どんな研究に取り組んでいるのでしょうか。少しだけ覗いてみましょう。

マルチモダリティイメージングを用いたがん研究

井上一雅 教授

近年では、モダリティを複数併せて使用するための技術開発（マルチモダリティイメージング）が盛んに行われています。代表的なものに体内の「形態情報」を捉えるX線CT装置と、臓器や組織の「機能情報」を捉える核イメージング装置（SPECTやPET）を複合したSPECT/CT装置やPET/CT装置があります。研究室では、SPECTやPETに、組織コントラスト分解能に優れたMRIや、迅速で多様性の高い近赤外光イメージング技術を複合させる技術開発を行っています。



¹⁸F-FDG 検査 [CT 画像 (左)、PET 画像 (中)、PET / CT 画像 (右)]

時代のニーズにマッチした次世代放射線検出器の開発

眞正 浄光 教授

古くから知られている鉱物などの物理特性を利用して“時代のニーズにマッチした次世代放射線検出器の開発”を進めています。放射線を利用した医療技術の進歩は、診断能を高め、がん治療においては飛躍的に治療効果を向上させています。一方で近畿大学原子力研究所にてこの技術に応じた放射線検出の開発も求められていますが、種々の物理反応が複雑に影響し困難を極めています。加速器や原子炉などで実験を行い、皆で力を合わせて問題解決に奔走しています。



近畿大学原子力研究所にて

在学生の声



放射線学科3年
栗林 花凧さん
(2023年度現在)

被曝量の正確な計測技術を確立させ放射線治療の可能性を広げたい

私の研究テーマは、“放射線の計測技術”です。現状の放射線治療では、放射線の種類や機器によっては被曝量が厳密に計測できず、その場合は治療効果よりも安全性を優先して照射量の上限が設定されます。そこで私は大学院に進学し、より精度の高い計測技術を確立することで放射線治療の効果を高める研究に尽力したいと思っています。研究内容は装置メーカーでも活かせるほか、大学院進学後は非常勤の放射線技師として臨床経験も積む予定のため、将来に向けて選択肢を広げた上で、自分の適性や可能性を見極めていきたいです。

● 栗林さんの時間割

	月	火	水	木	金
1限					
2限			核医学診断機器学	核医学I	
3限	放射線治療機器学		核医学検査技術学実習	特別研究I	放射線治療技術学実習
4限	ペイシエントケア論II				
5限					

「放射線治療技術実習」は、リアックと呼ばれる高性能な放射線治療装置を使う授業。治療計画の検討に必要な計測や、医師が決めた治療計画に基づく放射線照射など、実務を想定した内容です。今後の臨地実習では、身長や体形、体の歪みなどの個人差を考慮したポジショニングや撮影スキル、患者さんの不安を和らげる声かけ方法などを患者さん相手に実践していきます。



Facility [設備・機器]

本学が有する「画像診断」・「核医学検査」・
「放射線治療」に関わる医療機器



3.0T MRI



4.6MV リニアック



SPECT/CT



Dual Energy X線CT



一般 X線撮影装置



デジタルマンモグラフィ

広がる学びの世界

海外留学や他大学との単位互換制度などのサポートも充実。
多くの先輩たちが、学びの世界を広げています。

留学プログラム

※新型コロナウイルス感染症拡大によって、中止する可能性があります。



● 短期留学支援制度(健康福祉学部/実績)

年度	国名	大学名	人数
2023年度	タイ	⑧シーナカリンウィロート大学	6名
	スウェーデン	④カロリンスカ研究所	9名
2022年度	タイ	⑧シーナカリンウィロート大学	4名
2019年度	イギリス	②キングストン大学	2名
	オーストラリア	③カーティン大学	2名
	スウェーデン	④カロリンスカ研究所	7名
	オランダ	⑤ロッテルダム応用科学大学	2名
	アメリカ	⑦テンブル大学 ※	5名

※ 大学院生を含む

本学部では、大学単位で行う学生交換プログラムの他、学部・学科単位でも経済支援を伴う留学プログラムを複数用意し、学生のニーズに合わせた取り組みをしています。例えば、IPE (Interprofessional Education) 海外短期研修では、イギリスやスウェーデンなどの大学へ2週間程度の短期留学が可能で、海外におけるチーム医療や多職種連携協働の実践を学習することができます。文化や言語の違いを体感しながら、新たな発見を得られるチャンスです。

※2020年度、2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。



学生支援

キャンパスライフのさまざまな悩みや相談に、専門スタッフが対応しています。

▶ 学費

全国の大学でも最も安い水準となっています。施設設備費や実験実習費などの徴収はありません。

入学料	都民	141,000円
	都民外	282,000円
授業料(二期に分納)	年額	520,800円

※2025年度の学費は、在学中に授業料が改定された場合、改定後金額が適用されます。



▶ 入学料、授業料の減額・免除・分割納付

経済的理由で入学料や授業料の支払いが困難な学生を対象に減額・免除を行う制度です。授業料については、分割納付制度もあります。なお制度改正が行われる場合がありますので、詳細は必ず最新の減免申請要項を確認してください。

▶ 奨学金(貸与または給付)

日本学生支援機構(JASSO)の奨学金をはじめ、各種奨学金を案内しています。詳細はウェブサイトでご確認ください。また、東京都では都内の看護師養成施設に在学し、将来都内で看護業務に就く学生を支援する「看護師等修学資金貸与制度」を設けています。

▶ 日本看護学校協議会共済会・総合補償制度(Will)

Willは医療系学生を対象とした補償制度です。実習中の不慮の傷害や賠償・感染事故などにも対応可能です。2年次進級後、荒川キャンパスで加入します。

▶ 健康サポート

学生の心身の健康サポートにも力を入れています。キャンパス内には専任の看護師が常駐している保健室があります。また、学生相談室では週3回、心理カウンセラー(臨床心理士)が対応しています。もちろん、担任の先生に相談することもできます。相談内容については厳守しますので、気軽に相談に来てください。



保健室



学生相談室

▶ キャリア・就職支援

キャリア支援

キャリア相談室では、国家資格を持つキャリアカウンセラーや実務経験豊富な就職相談員が各々週1回程度、就職・進路に関する個別相談に応じています。相談には、事前にウェブ予約が必要です。進路相談や就職活動の仕方から内定後の対応まで一人ひとりのニーズに合わせて対応します。また、校内での合同就職説明会なども開催しています。

就職資料室

全国の病院・施設等から送られてきた求人票やパンフレット、先輩たちの試験結果報告書など、就職活動に必要な書類を都道府県別、公・大学等形態別、職種別に閲覧できるように用意しています。



施設紹介

健康福祉学部のキャンパスとして、
専門的な医療機器をはじめ最新の施設・設備が揃っています。

図書館(荒川館)

集中して学習ができる個室
やグループ討議ができるス
ペース等、用途に合わせた
様々な場を設置しています。
医療分野中心の図書資料は
もちろん、医療シミュレータ
ーモデルの利用も可能であ
り、学科の垣根を越えて多く
の学生が利用しています。



● ラウンジ・閲覧席



● 書架

実習室・設備



講堂

荒川キャンパスのシンボリックな建物。
イベントなどで利用されています。



家庭看護実習室

福祉機器を用いた在宅用の支援技
術を学ぶための教室です。



体育館

サークル活動や障がい者スポーツ関連
イベントなどで幅広く利用されています。



食堂

ガラス張りの開放的な明るい空間は、
学生の憩いの場所です。

課外活動

荒川キャンパスには、授業や実習の合間をぬって、
課外活動に積極的に参加している学生がたくさんいます。

サークル活動

20の団体が活動しています。体育会系や文化系の他、
健康福祉学部ならではのユニークな活動を行っている
サークルもあります。

サークル一覧

- Atomic☆Blast
- 管弦アンサンブル“Pastorale”
- キャタピラ
- 軽音サークル
- 三曲会 in 荒川
- 35(産後)サポネット in あらかわ
- 少林寺サークル
- 水泳サークル
- 荒川キャンパスダンスサークル
- テコンドーサークル
- バスケットボールサークル
- 荒川バドミントンサークル
- バレーボールサークル
- フラッグフットボールサークル
- 荒川野球サークル
- ホノルルサークル
- Holos
- das Lied 荒川支部
- 荒川フットサルサークル
- 荒川ソフトテニスサークル

青鳩祭(学園祭)

毎年10月に開催する学園祭です。健康福祉学部オリジ
ナルのイベントや出し物がたくさん行われています。学
内外を問わず、地域の多くの来場者でにぎわいます。



大学院 [人間健康科学研究科]

さらに高度な専門知識の修得を目指したい人には、大学院進学の道を用意しています。

人間健康科学研究科では、大都市で生活する人々の「健康」に関連する研究を重点的に行っています。特に東京都立大学の使命である「活力のある長寿社会の実現」に貢献する研究は、本専攻の重要課題のひとつです。幅広い分野の理論や実践的知見を礎に確立された学問体系を基盤とし、それを深化させるとともに、学際的・融合的な研究体制のもと、大学院教育が行われています。研究活動に関わるさまざまな分野における「高度実践的専門家」ならびに「先端的研究者」の育成を目指します。

大学院生の声



人間健康科学研究科
理学療法科学域
博士後期課程3年
大塚 早智子さん
(2024年度現在)

地域で暮らす高齢者の生活を 支える研究に向けて

高齢者の介護予防を担う通所リハビリで働き、家族やケアマネジャーと協力し、チームで介入をする楽しさを感じた反面、加齢と闘う高齢者のリハビリの難しさも感じました。目の前の高齢者の生活を少しでも良くしたい、この想いを抱き、臨床に還元する研究の実現に向け、大学院ではその研究方法を学んでいます。

▶ 6つの学域

看護科学域

大都市で生活する人々及び地域の「健康」をテーマとし、看護科学の研究・教育を通じて個人と集団の「健康」に寄与し、生活の質の向上と活力ある長寿社会の実現を目指します。

理学療法科学域

臨床科学技術や都市生活者を中心とする人々の抱える具体的な健康・障害課題に対する理学療法の知識・技術と科学的思考能力を体系的・総合的に身につけます。

作業療法科学域

これまでの学問領域にとらわれることなく、作業療法学を取り巻く学際的・融合的な教育と研究体制を構築することで、総合的な作業療法科学域を探究します。

放射線科学域

放射線学の専門知識と技術の最新の知見を教授することによって、専門領域における知識を深め、創造的かつ科学的思考に基づいた研究能力を持ち合わせた高度放射線専門職を育成します。また、現場のニーズに即した先端医療技術を開発できる人材の育成も目指しています。

フロンティアヘルスサイエンス学域

健康科学・医学の諸課題に対して、機能形態科学・筋肉生理学・社会科学的保健医療論・災害リスク管理論などの学際的・先端基礎科学的研究戦略でアプローチします。

ヘルスプロモーションサイエンス学域(南大沢キャンパス)

心身の健康増進に関わる諸問題に対して、スポーツ科学、生命科学、認知科学等の観点から基礎的原理と真理を追究し、応用・実践を視野に入れた学際的理解を基軸とする新たな健康科学を創造・推進することを目指しています。

卒業生からのメッセージ



ケガに悩まされてきた実体験が
私を突き動かす原動力に。

黒石 涼太さん
2019年度(2020年3月)理学療法学科卒業

おおつき整形外科リウマチ科 勤務
(2022年度現在)

現在は地域密着型のクリニックでリハビリ実務を担当し、高齢者中心の患者さんや医師にも積極的に意見を言えるまで経験値を高めてきました。社会人2年目からは、都立大の大学院にある徒手理学療法コースにも在籍。整形分野での治療に役立つ実践的な手技を学びながら、関節や筋肉の状態を的確に評価する観察力や、治療メニューをロジカルに組み立てる力も向上しています。これらのベースになっているのは、学部時代の実習。自分が手を動かすときはもちろんのこと、見学しているときも、なぜその治療が必要なのかとことん考える大切さを学びました。今後の目標は、機能回復のほか、ケガの予防にも貢献すること。私は小学生のときからケガと付き合いながら野球をしてきたこともあり、特に若い世代が思う存分にスポーツを楽しめるように力を尽くしたいと考えています。

健康福祉学部の4年間が現在の仕事にどのように活かされているか。卒業生に聞きました。



検査技術も対話力も、都立大で
磨いた実践力が生きています。

山口 璃己さん
2019年度(2020年3月)放射線学科卒業
2021年度(2022年3月)人間健康科学研究科
放射線科学域 博士前期課程修了

順天堂大学医学部附属順天堂医院 勤務
(2022年度現在)

都立大では、実績豊富な先生方の指導のもと、医療機関にも設置されている最新型の装置に触れながら実践力が向上。学部時代の実習や、大学院時代に非常勤で勤務した医療機関にもすぐに適応できました。また、大学院では学会発表に力を入れている研究室に所属。プレゼンテーションスキルのほか、指導教員や先輩方との対話力も磨かれ、現在の患者さんや上司とのコミュニケーションに活かされています。就職先は、検査数が国内トップクラスといわれ、多くの経験を積める医療機関。忙しいからこそ技師同士のチームワークでとても働きやすく、充実感にあふれています。親身にアドバイスをしていただく機会も多く、人に恵まれている環境です。今後はCTやMRIなどに特化した認定技師資格の取得も視野に入れながら、さらに経験値を高めていきたいです。

入試情報

● 入試実績（過去3年分）

2024年度入試	募集人員	志願者数	入学者数	内訳(性別)		内訳(出身都県)		
				男	女	東京	埼玉・千葉・神奈川	その他
看護学科	80	314	81	1	80	38	13	30
理学療法学科	35	172	37	14	23	14	7	16
作業療法学科	40	86	41	7	34	23	6	12
放射線学科	40	232	42	15	27	9	14	19

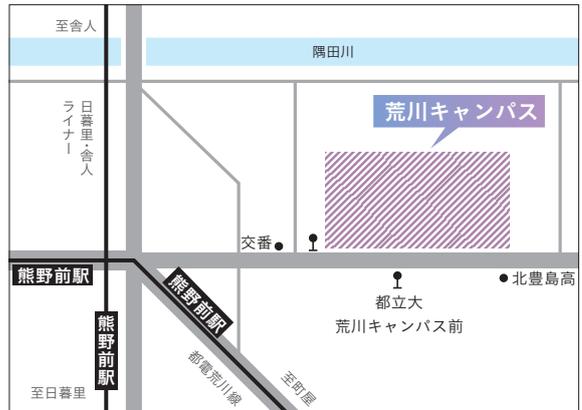
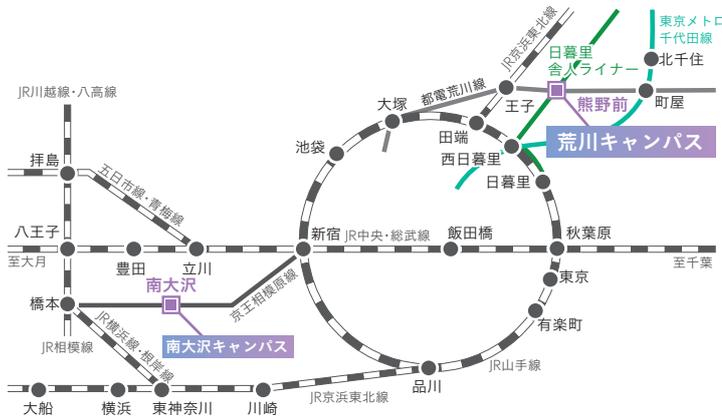
2023年度入試	募集人員	志願者数	入学者数	内訳(性別)		内訳(出身都県)		
				男	女	東京	埼玉・千葉・神奈川	その他
看護学科	80	299	86	6	80	38	12	36
理学療法学科	35	165	36	13	23	12	9	15
作業療法学科	40	95	45	5	40	13	15	17
放射線学科	40	240	41	12	29	8	12	21

2022年度入試	募集人員	志願者数	入学者数	内訳(性別)		内訳(出身都県)		
				男	女	東京	埼玉・千葉・神奈川	その他
看護学科	80	338	81	3	78	40	14	27
理学療法学科	35	202	35	13	22	12	11	12
作業療法学科	40	143	39	4	35	12	9	18
放射線学科	40	217	42	16	26	8	12	22

キャンパスへのアクセス

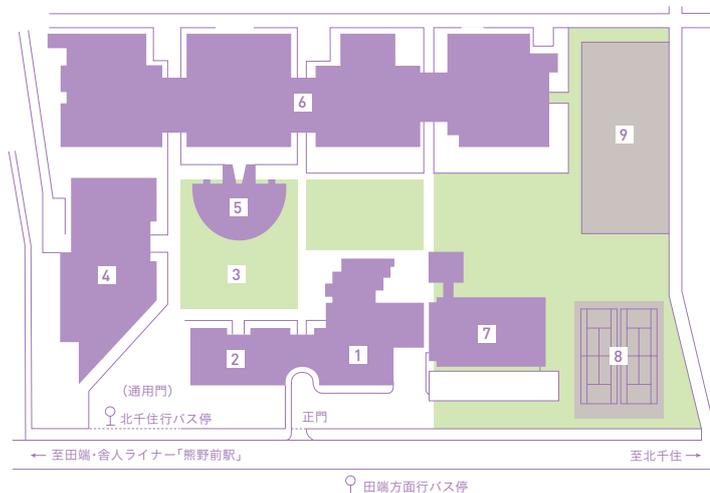
☑ 都電荒川線／都営交通日暮里・舎人ライナー
「熊野前」駅から徒歩約3分

☑ 都バス(端44系統)
「都立大荒川キャンパス前」から徒歩約1分



荒川キャンパスマップ

- 1 厚生棟
- 2 管理棟
- 3 中庭
- 4 図書館棟
- 5 講堂
- 6 校舎棟
- 7 アリーナ体育館
- 8 テニスコート
- 9 グラウンド



問合せ先 〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10
TEL:03-3819-1211(代表)

2025年度 東京都立大学(旧 首都大学東京)健康福祉学部 学部案内
2024年6月発行